

## 修 士 論 文 の 和 文 要 旨

研究科・専攻	大学院 情報システム学研究科 情報メディアシステム学専攻 博士前期課程		
氏 名	尾崎 耕一郎	学籍番号	0750006
論 文 題 目	透明偏光マーカを用いたディスプレイとの対話手法に関する研究		
<p>要 旨</p> <p>現在、我々を取り巻く社会において携帯電話のような個人用モバイルデバイスは欠かせないものとなり、その技術の発展も目覚ましいものがある。また、無線通信技術を用いたネットワークの発展により、これらのデバイスを使い至る所で電子情報を利用できるようになってきている。情報メディアの研究分野でもこういったデバイスへの注目度は高く、壁や机、天井など環境に対するインタラクションのためのインタフェースとして応用しようという試みが盛んに行われている。</p> <p>本研究では、ハンドヘルドデバイスを用い、大型液晶ディスプレイを使った情報ディスプレイとのインタラクションを実現する試みを行った。本研究が提案する手法は、液晶ディスプレイが発する偏光という光学特性を利用して透明化した 2 次元コードを、情報ディスプレイ全面に敷き詰めることで、表示する情報を視覚的に損なうことなく、ディスプレイの前にあるユーザのハンドヘルドデバイスの 3 次元位置を取得することができる。</p> <p>これにより、ハンドヘルドデバイスを用いた情報ディスプレイに対する、ポインティング、ドラッグ&amp;ドロップ等のインタラクションを可能にした。</p>			